

揖斐川町青少年育成町民会議 ～青少年の健全育成を願って～

令和3年度揖斐川町青少年育成町民会議総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、中止となりましたが、揖斐川町青少年育成町民会議のテーマおよび各部会の本年度の活動計画につきまして、次のとおりお知らせさせていただきます。

皆様におかれましては、それぞれの立場や各地区において活動を推進いただきますようよろしくお願いいたします。

テーマ	未来を語ろう 育てよう 見守ろう		
部会名	青少年部会	家庭部会	環境部会
重点目標	<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止対策を徹底する「新しい生活様式」が定着し、従来の活動が制限される状況にある。このような中でも青少年がこれまでの常識にとらわれず、地域社会の一員として地域の実情を学び、自ら考え積極的に活動できる仕組みの創出を目指す。</p>	<p>大人も子どもも家庭を「ふれあいと安らぎの場である」ことを再認識し、家庭のきずなを深めることができるように、「家庭の日」の普及・啓発活動を推進する。</p> <p>「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を、小中学生の家庭を通して取り組み、「家族のコミュニケーション」の促進を図り、各家庭で家庭教育を自主的に取り組む環境整備に努める。</p> <p>活動が途切れないよう工夫しながら、取り組みを実施する。</p>	<p>地域の人から子どもに、思いやりあふれる言葉をかけながら見守ることで、子どもが地域で安心して暮らせる環境づくりを目指す「あったかい言葉かけ」運動を推進する。</p> <p>お互いを知ることにより言葉かけしやすくなるよう、「顔見知り運動」を推進する。</p>
具体的な取り組み	<p>○「新しい生活様式」の中でも、青少年が何かをやりたいと思う気持ちにさせる雰囲気づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スマイルボランティアクラブ」の活動支援。 ・情報発信にSNSを積極活用する。 ・インターネットを活用した地域活動の企画に、青少年が参加できる機会を創出する。 ・中学生、町内在住の高校生等に、公民館活動、地域のボランティア活動への積極的な参加を呼びかける。 ・ボランティアカードを町内の小中学校に配布。活動事例を広く周知し、運用を促進する。カードは町民会議表彰の評価に活用する方法を検討する。 	<p>○「家庭の日」の周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに小中学生が制作した「家庭の日」啓発図画・ポスターを地区公民館やいびがわチャンネル等で紹介し「家庭の日」の普及啓発を行う。 <p>○「わが家のあったか約束」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の家庭に、冬休み期間を利用して「わが家のあったか約束」運動に取り組み、家族時間や絆を深められるように、各小中学校とも連携していく。 ・小学4年生の児童に「2分の1成人」メッセージをしおりにして渡す。 ・実践カードに家族チェック欄を設け、子どもだけでなく家族と一緒に取り組み、コミュニケーションの促進を図る。 ・児童と保護者に取り組みの成果や感想を話してもらおう機会を設ける。 	<p>○あったかい言葉をかけられるような工夫の実践を継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事では子どもとふれあう機会をつくり、地域の人と子どもが知り合うことで気軽にあいさつができるように、また、「地域の子は地域で守ろう」の意識が持てるように、行事の内容や取り組みを工夫する。 ・あったかい言葉の作品・標語の募集を行い、優秀作品は表彰する。 ・のぼり旗を製作し、行事のときに活用する。 ・大人(地域のおじさん・おばさん)から通学路等で会う子どもにあいさつや話しかけをするなど、顔見知り運動を推進する。行事などの活動では名札を活用する。